

顔面神経麻痺の治療を受けられる_____様へ

福井赤十字病院 耳鼻咽喉科

* 顔の麻痺に対してステロイド療法を行います

ゴール目標：ステロイド剤の副作用がなく、治療日程が終了したら退院になります

| | 入院当日 | 入院 1 日後 | 入院 2 日後 | 入院 3 日後 | 入院 4 日後 | 入院 5 日後 | 入院 6 日後 | 入院 7 日後 |
|----------------|---|---|---|--|---------|---|---------|--|
| 日時 | / | / | / | / | / | / | / | / |
| 検査 治療 処置 | <ul style="list-style-type: none"> ・血液検査、心電図、胸部写真の検査があります ・ステロイド剤(6 0mg)入りの点滴をします ・医師の指示に基づき血糖測定を行います ・病棟の耳鼻科処置室で診察があります ・内服薬・点眼薬が開始になります ・眠れないときには看護師に相談してください  | | | <ul style="list-style-type: none"> ・血液検査があります  | → | <ul style="list-style-type: none"> ・ステロイド剤(4 0mg)入りの点滴をします | → | <ul style="list-style-type: none"> ・ステロイド剤(2 0mg)入りの点滴をします ・顔面神経麻痺の程度をみる検査があります ・退院予定です  |
| 安静度 | <ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません ・外出・外泊はひかえて頂きます | | | | | | | |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ・普通食か、医師の指示する食事が出ます  | | | | | | | |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレでできます | | | | | | | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ・熱がなければ、入浴できます | | | | | | | |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ・入院までの経過をお聞きします ・入院時の状態を観察します | <ul style="list-style-type: none"> ・体温・血圧等を測定します この時、前日の尿と便の回数をお聞きします | | | | | | |
| 教育 指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・治療上、禁煙を守りましょう ・1日3回、食後にうがいをしましょう ・看護師がステロイド剤の副作用について説明します | <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師による薬の説明があります  | <ul style="list-style-type: none"> ・看護師が顔面のマッサージ方法を説明します | | | | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・看護師が入院治療計画書、および入院の日課について説明します |  | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・看護師が裏面を用いて、退院後の生活について説明します |
| 説明者 | | | | | | | | |

* 状態に応じて予定が変わることもあります何か質問があれば看護師にお聞きください

主治医 () 担当看護師 ()

入院費は、ひと月ごとの【自己負担限度額】 + 【食事負担額】 + 【その他（個室料、診断書料など）】合計です。

自己負担限度額の確認ができない場合は、本人の負担割合（1割～3割）での請求となります。

請求に関する問い合わせ先：病棟事務員（医事第一課）

《退院後の注意点》

日常生活について

- ◆ 安静や入浴の制限はありません
- ◆ 糖尿病で無い患者様は、食事（飲酒も含む）の制限はありません
- ◆ 喫煙は主治医の許可があるまで行わないでください
- ◆ 食事は、糖尿病の食事療法を行っている患者様は入院前通りの食事を継続してください
また、当院内科医師、またはかかりつけ医の指示通り、内服薬やインスリン注射を継続してください
「ステロイド療法を受けられる患者様へのパンフレット」を参照ください

次回受診日

月 日 曜日

時 分

耳鼻咽喉科外来にお越しください

